

うっすらとした雲のおかげもあり、穏やかな日差しとなっています。

過ごしやすい一日となりそうです。

今日の午後は、授業参観・壮行会・部活動参観を予定しています。感染予防の徹底に留意しながら、子どもたちの元気な姿を見ていただくと有難いです。

最近、明石要一氏（以下、氏）の著書「教えられること 教えられないこと」を読んでいます。参考になる見識や知恵がたくさん書かれています。この中の一つとして、「守・破・離」について書かれていた個所を興味深く拝読しました。

「守・破・離」は、修業の世界における技の上達論のこと。

「守」の段階は、とにもかくにも流派や師匠の教えを忠実に守り、身に付けるとき。

「破」の段階は、流派や師匠の教えに疑問を抱くとき。

そして「離」の段階は、師匠や流派の枠から離れ、固有の芸を創り上げる、独自の理論ができるとき、と氏は述べています。

私が進めている学校経営・学校づくりは、ポスト・コロナを見据えたものとの意識をもちながら行っているのですが、いかがなものなのでしょう。

氏の著書のように、さまざまな先人の思いや考えに触れつつ、自分が経験知として得ていることとを対比しながら、少しでも「離」の境地に迫れるようになれるといいです。

学び続けたいです。